

令和 7 年度入学試験問題（前期日程）

国 語

出題意図及び正答

問題一

出題意図

評論を素材として、論理内容を正確に理解し、それぞれの問いに対して的確に解答することのできる資質・能力を有するかを問うている。

正答

問一	略
問二	イ
問三	ウ
問四	略
問五	略
問六	エ

問題二

出題意図

小説を素材とし、文学的な表現内容を正確に理解し、それぞれの問いに対して的確に解答することのできる資質・能力を有するかを問うている。

正答

問一	恐る恐る大切に扱う など
問二	略
問三	略
問四	略
問五	略
問六	略

問題三

出題意図

古文を素材とし、古典文学の表現内容を正確に理解し、それぞれの問いに対して的確に解答することのできる資質・能力を有するかを問うている。

正答

問一	エ	
問二	略	
問三	略	
問四	(i)	兼好法師 など
	(ii)	略
問五	略	

令和七年度入学試験問題

国語

注意事項

- 一. この問題用紙は試験開始の合図があるまで開かないこと。
- 二. 受験番号を解答用紙の指定されたところに正しく記入すること。
- 三. 問題用紙と解答用紙は別になっている。解答は解答用紙の指定されたところに記入すること。それ以外の場所に記入された解答は、採点の対象とならない。
- 四. ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、監督者に申し出ること。
- 五. 問題用紙の余白等は適宜利用してよいが、破いたり切り離したりしないこと。
- 六. この問題用紙は持ち帰ること。なお、解答用紙は、記入の有無にかかわらず全て提出すること。

前 期 日 程	国 語	問題用紙10枚中 1枚目
------------------	--------	-----------------

令和七年度 信州大学教育学部入学者選抜試験

一 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい（解答は所定の解答欄に記入すること）。

--

前期日程
国語
問題用紙10枚中 2枚目

令和七年度 信州大学教育学部入学者選抜試験

(酒井邦嘉『科学という考え方』中央公論新社、二〇一六年、三一～三四頁。
なお、本文は一部表記等を変更している)

注

※MRI：核磁気共鳴の物理現象を応用して、人体の断層撮影などを行う方法。

※脳機能イメージング：脳内の各部の生理学的な機能を様々な方法で測定し、画像化すること。

問一 傍線部①「法則」とあるが、本文においてはどのような意味で用いられているか。「因果関係」という語を用いずに「法則」という語を定義しなさい。

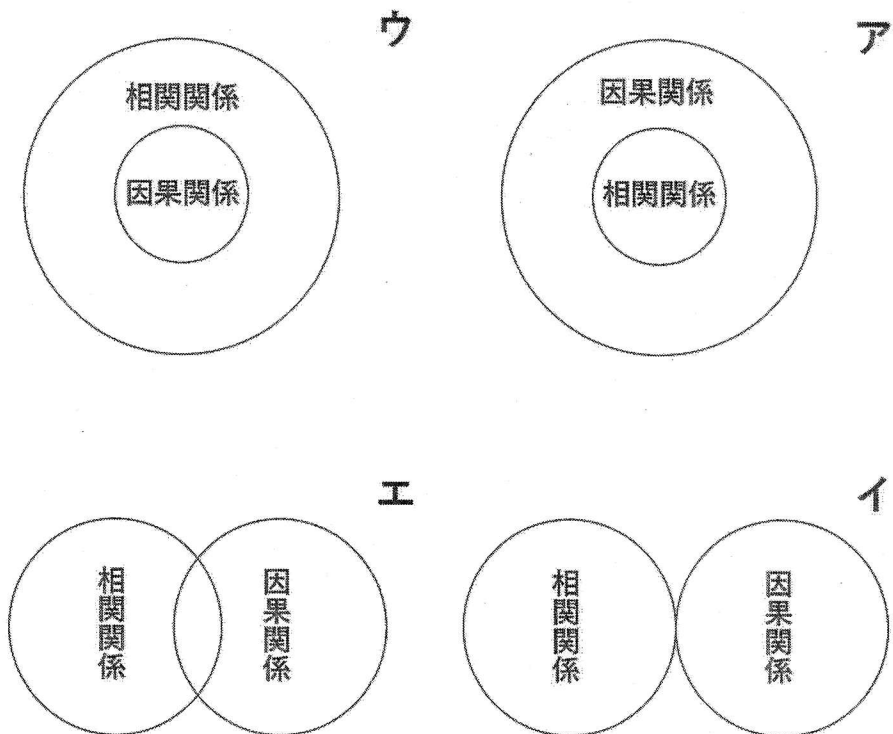
問二 傍線部②「風が吹けば桶屋が儲かる」の意味としてもっとも適切なものを次のア～オからひとつ選び、記号で答えなさい。

- ア 強い者に逆らわないことで社会を生き抜くこと。
- イ ある出来事が意外なところに影響をもたらすこと。
- ウ 景気がその時々で状況で不規則に変化すること。
- エ 苦労や困難を克服することによって成長すること。
- オ まわりが騒がしくても動じずに行動できること。

前期日程
国語
問題用紙10枚中 3枚目

令和七年度 信州大学教育学部入学者選抜試験

問三 傍線部③「因果関係とは相関関係の一部であり、原因と結果が特定された特別な相関関係だと整理できる。」とあるが、本文の中で筆者が述べている因果関係と相関関係との関係を図示したものとしてもつとも適切なものを次のア～エからひとつ選び、記号で答えなさい。



問四 傍線部④「たとえばデータが両者の高い相関を裏付けようとも、それは相関関係に過ぎないから、Aを買ったらBを買うという人間の行動を科学的に説明する根拠にはならないのだ。」とあるが、「Aを買ったらBを買う」という行動が「相関関係に過ぎない」のはなぜか。本文の内容を踏まえて簡潔に説明しなさい。

前期日程
国語
問題用紙10枚中 4枚目

令和七年度 信州大学教育学部入学者選抜試験

問五 傍線部⑤「とにかく、単なる相関関係を因果関係と見なしてしまう誤りが非常に多い。」とあるが、物事と物事との因果関係が成立するために必要なことは何か。本文の内容を踏まえて簡潔に書きなさい。

問六 本文の内容についての説明として不適切なものを次のア～オからひとつ選び、記号で答えなさい。

ア 様々な例を挙げながら、因果関係や相関関係という抽象概念が実は身近なところにあることを説明している。

イ 相関関係が見出せる複数の事例を考察対象としながら、そこに因果関係を特定することの難しさについて指摘している。

ウ 科学的な事象や社会調査を例に検証しながら、相関関係が因果関係と取り違えられてしまう場合が多いことを提示している。

エ 日常に様々なかたちで因果関係や相関関係が潜んでいることを示しながら、相関関係よりも因果関係の方が大切であることを主張している。

オ 多角的な視点からの検討を通して、物事と物事との間に因果関係が成立する場合としない場合との違いを明らかにしている。

前期日程
国語
問題用紙10枚中 5枚目

令和七年度 信州大学教育学部入学者選抜試験

二 次の文章に登場する主人公「風美」^{かざみ}（「私」）は、父と離れて、母と姉の三人で暮らしている。本文を読んで、あとの問いに答えなさい（解答は所定の解答欄に記入すること）。

--

前
期
日
程

国
語

問題用紙10枚中 6枚目

令和七年度 信州大学教育学部入学者選抜試験

前期日程
国語
問題用紙10枚中 7枚目

令和七年度 信州大学教育学部入学者選抜試験

(吉本ばなな『N・P』角川書店、一九九〇年、二三〜二八頁。なお、本文は一部表記等を変更している)

注

※氷のう…氷を入れる袋。ここでは額にあてがっている。

※ロケ…ロケーション。野外撮影。

※はしから…端から。順を追って次々と。

※よそる…飲食物を器に盛る。「よそう」とも言う。

前期日程
国語
問題用紙10枚中 8枚目

令和七年度 信州大学教育学部入学者選抜試験

問一 二重傍線部「腫物にさわるよう」とあるが、この言葉は本文においてどのような意味で用いられているか。解答欄に合うように簡潔に書きなさい。

問二 傍線部①「そのこと」が指し示している内容は何か。簡潔に書きなさい。

問三 傍線部②「不思議な冷静さ」とあるが、ここで登場人物「風美」(「私」)は自身のどのようなところを「不思議」と感じているのか。具体的に説明しなさい。

問四 傍線部③「しゃべれたときとまったく同じ思考」とあるが、これはどのような思考か。本文の内容を踏まえて、具体的に説明しなさい。

問五 傍線部④「そう感じて生きていると、言葉の持つ強烈な限定性が押しつけがましく思えた。」とあるが、ここで「風美」(「私」)が押しつけがましいと思っている「言葉の限定性」とは何か。「そう感じて生きている」の「そう」が指し示す本文の内容を踏まえながら、具体的に説明しなさい。

問六 傍線部⑤「懐かしい音色」とあるが、ここで「風美」(「私」)が自分の声を懐かしく感じている理由を、声が出るようになるまでの経緯に触れながら、具体的に説明しなさい。

前期日程
国語
問題用紙10枚中 9枚目

令和七年度 信州大学教育学部入学者選抜試験

三 次の文章を読んであとの問いに答えなさい（解答は所定の解答欄に記入すること）。

『徒然草』第一八四段、佐竹昭広・久保田淳校注『新 日本古典文学大系 39 方丈記 徒然草』
岩波書店、一九八九年、二五九～二六〇頁。なお、本文は一部表記等を変更している

注

- ※相模守時頼：鎌倉幕府第五代執権 北条時頼。
- ※禅尼：仏門にはいった女性。
- ※入れ申さるる：招待申し上げなさる。
- ※煤け明り障子：煤ぼけた障子。
- ※城介義景：秋田城介 安達義景のこと。
- ※経営して：その日の世話役として。
- ※一間：障子のひとます。

前期日程
国語
問題用紙10枚中 10枚目

令和七年度 信州大学教育学部入学者選抜試験

問一 傍線部①「たまはりて」の敬意は誰が誰に対して払っているか。最も適当なものを次のア～オからひとつ選び、記号で答えなさい。

- ア 「相模守時頼」が「城介義景」に
イ 「なにがし男」が「相模守時頼」に
ウ 「兼好法師」が「なにがし男」に
エ 「城介義景」が「松下禅尼」に
オ 「松下禅尼」が「兼好法師」に

問二 傍線部②「さやうの事」とはどのようなことか、具体的に説明しなさい。

問三 傍線部③「今日ばかりはわざとかくてあるべきなり」について、禅尼がこのように発言している理由を説明しなさい。その際、「今日」がどのような日であるかを明らかにすること。

問四 傍線部④「いとありがたかりけり」は、

- (i) 誰が
(ii) なぜ

「ありがたかりけり」と捉えているかを答えなさい。

問五 二重傍線部は、この章段全体においてどのようなはたらきをしているか。章段全体の内容を踏まえて説明しなさい。